



総合通信基盤局電気通信事業部
消費者行政第二課長

小川 久仁子 OGAWA Kuniko

インターネットの 未来に向けて

～未来を一緒にデザインしてみませんか？～



旅先にてリフレッシュ@軽井沢

**2020
～現在**

消費者行政第二課長

インターネット上の誹謗中傷に対応する政策パッケージをとりまとめ、リテラシー向上、プラットフォーム事業者の取組、発信者情報開示、相談体制充実の4本柱で施策を進めています。また、フェイクニュース対策、海賊版対策、利用者情報の取扱い等の諸問題に日々取り組んでいます。

**2018
～2020**

内閣官房内閣人事局内閣参事官

国家公務員の給与・退職手当制度を担当し、人事院勧告の受取りからそれを踏まえた給与法改正に関係省庁の方々と連携しつつ取組みました。また、ICTを活用した国家公務員の働き方改革についても様々な検討を行い、緊急事態宣言下の円滑なテレワーク実施にも役立ちました。

**2016
～2018**

個人情報保護委員会事務局参事官

新たに第三者機関として設立された個人情報保護委員会事務局に出向し、改正個人情報保護法の全面施行に携わりました。日EU間の個人情報の円滑な流通に関する相互承認に向けた交渉に携わるとともに、個人情報を保護しつつ利活用を進めやすくするための情報発信を推進しました。

**2013
～2016**

電波政策課企画官、移動通信課移動通信企画官

2020年代に向けた電波利用の在り方に関する電波政策ビジョン懇談会の開催に携わり、電波利用環境を整備するための電波法改正プロジェクトチームを企画官としてまとめました。また、5G導入に向けた周波数割当制度や調整に向けた検討に移動通信企画官として携わりました。

**2011
～2013**

消費者行政課企画官

初めて管理職になりました。スマートフォン時代が到来する中で、プライバシーや青少年などの様々な課題に対応した安心安全な利用環境の実現に向けて、多様な関係者と意見交換を重ね、利用者情報の取扱いに関するイニシアティブ、消費者保護政策等についてとりまとめました。

**2008
～2011**

国際政策課統括補佐、独立行政法人情報通信戦略機構(NICT)評価室長など

国際三課をとりまとめる統括補佐として、日本のICT技術の国際展開に携わりました。当時上げたインターネットエコノミーに関する日米政策協力対話が、官民対話の枠組みに発展し嬉しく思います。NICTでは研究評価をとりまとめ、ICT分野の最先端の研究推進について考えました。

**2000
～2005**

郵便経営計画課、自治行政局選挙部政治資金課など

郵政事業の公社化に向けた中期経営目標・経営計画に携わり、目標・計画の検討から実施までの在り方について学びました。政治資金課においては、政治資金規正法や政党助成法に携わり、新たな視点や知己を得ることができました。その後、1年間の産休・育休を取得しました。

**1995
～2000**

衛星移動通信課、事業政策課など

最初の配属先は電波部。携帯電話急増に対応した包括免許や越境端末利用を可能とする電波法改正に携わりました。米国留学中にインターネットに関する政策議論に触れ、帰国後には事業政策課企画係長として電気通信事業への新規参入や地域アクセス網の整備等の政策に携わりました。

これまでのキャリアを振り返って

1995年に旧郵政省に入省し、情報通信行政を中心に幅広い業務に取り組みました。25年間のICTの進化は著しく、インターネットは私たちの日常生活に不可欠なものとなり、スマートフォン時代、AI・IoT時代が到来し、全てのものがインターネットにつながる動きもSociety5.0へ向けて加速しています。

一方、インターネットの重要性が増す中で、プラットフォーム事業者の存在感が高まり、違法有害情報、利用者保護、サイバーセキュリティ等の新たな課題が生まれています。自由でオープンで安心安全なインターネットの利用環境を実現するため、多様な関係者の方々と連携し政策形成に取り組むことが求められています。ダイナミックに進化していくICTの可能性を社会の中で活かしていくための政策形成と一緒に携わりませんか。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



職場メンバーと女子会



インターネットエコノミーに関する日米政策協力対話へ説明者として出張